

会社名 EIZO株式会社

代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆

(コード番号 6737 東証第一部)

問い合わせ先 執行役員 総務部長 比良 浄敬

電話番号 076(275)4121

## 第三者による当社海外現地社員メールアドレスの 不正利用に関するご報告とお詫び

EIZO株式会社(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛 祥隆)は、当社海外現地社員(以下「現地社員」といいます)の電子メールアドレスが第三者によって不正利用され、社内外に標的型攻撃メールが送信されたことを確認しましたので下記のとおりご報告いたします。

標的型攻撃メールを受信されたお客様及び取引先の皆様にはただちにご連絡を差し上げており、現時点では二次被害は確認されておりません。外部の専門家にも相談の上、引続き通信ログの詳細解析等を進めるとともに、警察や個人情報保護委員会等の関係当局へ報告し、連携して対応を進めてまいります。

本件についてお客様や取引先の皆様にご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1)経緯及び対応

2021年8月6日、現地社員のメールアドレスから、アカウント情報の窃取を目的としたフィッシングサイトに誘導する標的型攻撃メール1件が国内外620件の送付先(うち社外のメールアドレス194件)に送信されたことを確認し、初動対応として以下の措置をとるとともに、ただちに詳細調査を開始しました。

- 現地社員のアカウントの即時停止
- 当該メールに記載されたフィッシングサイトのURLへのアクセスをブロック
- 当該メールの送信先の特定及び社外送信先へのご連絡とお詫び
- 社内イントラ(海外/国内)において社員へ注意喚起・対応策の周知

#### 2)影響範囲

当該第三者は現地社員のアカウントを乗っ取ったうえで、当該アカウントで利用可能なメールアドレスリストをもとに標的型攻撃メールをランダムに送信したものと推測しております。

社内調査の結果、当該第三者による現地社員への不正アクセスから当該アカウント停止までの約45分間、アクセス可能であった情報及びその最大件数は以下のとおりです。

- メールアドレス 3,130件(うち社外のメールアドレス987件)
- 現地社員の送受信メール 1,053件

なお、これらの情報はダウンロードされていないことを通信ログ解析にて確認しており、今回当社が確認した送付先620件以外に、上記情報を利用した類似の標的型攻撃メールなどが送信される可能性は極めて低いと考え

ております。また、現地社員のアカウントから当社社内システムにアクセスした形跡はなく、上記の情報を除いては取引先、お客様及び当社の機密情報の漏洩がないことを確認しております。

### 3)再発防止に向けて

当社では、外部攻撃の常時監視、社内ネットワークへのアクセス制限等管理面・技術面での対策に加え、社員の情報セキュリティ意識の向上等に努めてまいりましたが、本件の発生を重く受け止め、改めて国内外すべてのグループ会社社員への情報セキュリティ教育を再徹底するとともに、情報セキュリティインシデントを未然に防止する技術的なセキュリティ対策を全社で一層強化してまいります。

### 4)本件に関するお問合せ

万一、当社社員のメールアドレスを装った不審なメールが届いておりましたら、決して本文中に記載されたURLをクリックしたり添付ファイルを削除したりせず、メールごと削除いただくようお願いいたします。

ご不明点、ご心配な点などございましたら、以下までご連絡ください。

EIZO株式会社 総務部

電話番号 : 076-275-4121(代表) (受付時間 平日 9:00~17:00)

メールアドレス: inquiry.jp@eizo.com

以 上